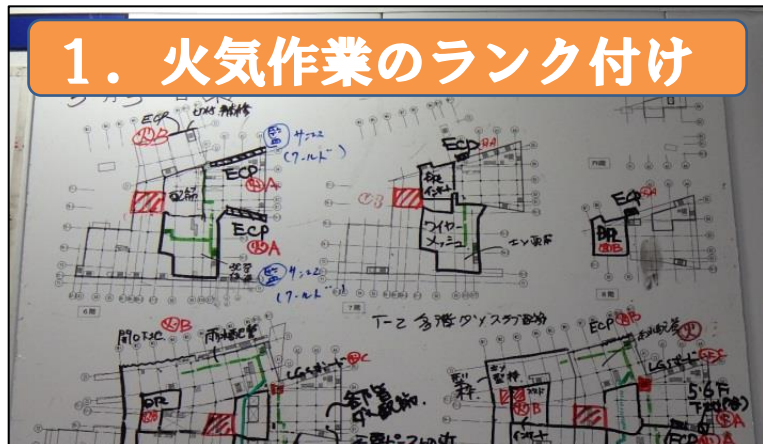


安全活動の取組み②

～火気作業管理の見える化～

1. 火気作業のランク付け



火気使用場所と管理ランクを決定。
Aランク: 第三者に影響
Bランク: 工事エリア内の重点箇所
Cランク: 工事エリア内で可燃物なし

3. 火気養生を現地で確認



火気作業開始前に火花養生、人員配置、消火設備を現で確認。
【確認者】 Aランク: 作業所長
Bランク: 工事担当者
Cランク: 職長

2. 当日の作業範囲確認



朝礼・夕礼時に火気作業場所と管理ランクの再確認を作業員と対面にて実施。

4. 専任監視人配置



Aランクは専任の火気監視人が火花の有無を監視。
異常があれば、無線にて作業員と担当社員に連絡・作業中断